

さいせいおたる



社会福祉法人 恩賜財団済生会支部北海道
済生会小樽病院

〒047-0008 北海道小樽市築港10番1号
TEL 0134-25-4321(代)
FAX 0134-25-2888
URL <http://www.saiseikai-otaru.jp/>
発行 和田卓郎 発行日4月20日
編集 広報委員会(松尾覚志)



「桜港」

撮影 一條 周一 (写真部)

■目次

- 02 新年度ご挨拶
- 03 緩和ケア内科診療開始のお知らせ
- 04 病気を知ろう「変形性膝関節症」
- 06 新しく着任した医師の紹介
- 07 初期臨床研修について
- 08 無料低額診療事業のご案内 ほか

理 念

- かかって良かったと思う病院
- 働いて良かったと思う病院
- 地域と共に歩む病院

新年度ご挨拶

病院長 和田 卓郎



4月1日現在、新型コロナウイルス感染の勢いは未だ収まってはいません。京都大学の山中伸弥教授は「新型コロナウイルスとの闘いは、1年は続く可能性のある長いマラソンです。一人一人が、それぞれの家庭や仕事の状況に応じた最速ペースで走り続ける必要があります。国民の賢い判断と行動が求められています」と述べられています。地域の皆さまには、こまめな手洗い・うがいをこころがける、3密（密閉、密集、密接）を避けるなど予防に努めていただきたいと思います。済生会小樽病院は地域の皆さまと一緒に、難敵との闘いを続けます。

今年度の当院の大きなトピックスを3つ紹介します。

1.緩和ケア内科新設

4月より当院の緩和ケアチームが腫瘍精神科医である菊地末紗子医師を迎え、緩和ケア内科として診療を行います。腫瘍精神科医は、がんの患者さんとその家族の心のケアを専門とする精神科医です。がんを患い、様々な問題に悩む患者さんに良い医療と専門的な心のケアを提供し、生活の質の向上にチームで取り組んでいきます。

2.みどりの里との経営統合

本年9月、市内長橋にある重症心身障がい児（者）施設「みどりの里」が当院敷地内への新築移転し、当院と経営を統合します。済生会小樽病院は現在の258床から120床増床した378床の病院に生まれ変わります。重症心身障がい児（者）施設は、重度の肢体不自由と重度の知的障害を併せ持つ方々が生活する福祉施設です。統合により、済生会が目指す質の高い医療と福祉を一体的に提供する体制が強化されます。近隣の商業施設と連携して、障がいをもつ方も安心して暮らせる活気ある街づくりに貢献して行きます。

3.新年度にあたり済生会小樽病院の理念を改定しました。

- かかって良かったと思う病院
- 働いて良かったと思う病院
- 地域と共に歩む病院

新しい理念のもと、地域に選ばれる最高の病院づくりを目指し、職員一同尽力してまいります。



緩和ケア内科診療開始のお知らせ

済生会小樽病院では2020年4月から、がん診断後の心のケアや、治療に伴う身体的なつらさや、療養にかかわる意思決定支援を目的に緩和ケア外来を開設いたします。緩和ケアは体のつらさを緩和するだけでなく、不安などの気持ちのつらさにも対応し、がん治療を苦痛なく受けられるように、また、少しでも自分らしい日々を送ることが出来るように、早期から、がん患者さんにご家族を支援します。

対象となる方は、がん患者さん、そのご家族です。（なお、主治医の紹介状が必要となります。）

【緩和ケア内科】

医長 菊地 未紗子

	月	火	水	木	金
午前	菊地	菊地	菊地	菊地	菊地
午後	菊地 (第1・3・5)		菊地		菊地 (第3・5)



再診（完全予約制） 午前:10時30分～12時00分

新患（完全予約制） 午後:13時40分～15時30分

【お問い合わせ】

電話番号：0134-25-4321（代表）

電話によるお問い合わせは

平日：8時50分～17時30分



病気を知ろう「変形性膝関節症」

高齢化が進み膝関節に痛みを抱える患者さんが増加傾向にあります。

当院では各専門スタッフが「チーム医療で」、手術前の説明やリハビリ指導を行い、患者さんを支援しております。



健康な膝関節



変形した膝関節

変形性膝関節症とは

膝は大腿骨(ふともも)、脛骨(すね)、膝蓋骨(お皿)で作られる関節です。骨の表面は軟骨で覆われています。変形性膝関節症(へんけいせいひざかんせつしょう)は関節軟骨がすり減ることによって発症します。男女比は1:4で女性に多く見られ、高齢になる程罹患率は高くなります。

加齢などにより悪化

初期には立ち上がり、歩き始めなどの動作開始時の痛みがあり、徐々に歩行時の痛みが強くなります。末期になると安静時や夜間にも痛みが生じます。外観上はO脚が進行してきます。加齢以外に肥満、骨折や靱帯・半月損傷の後遺症などが原因となります。

正しい理解と治療を提供

まずは保存療法を行います。痛み止めの飲み薬や外用剤、膝関節内にヒアルロン酸を注射するなどの薬物療法を行います。また、大腿四頭筋強化訓練、関節可動域訓練などの運動療法、足底板作製などの装具療法を組み合わせ治療していきます。

保存療法で治らない場合は手術療法を検討します。手術は、人工関節全置換術や単顆型人工関節などの人工関節手術と、関節を温存する高位脛骨骨切り術などの膝周囲骨切り術があります。膝関節の変性の程度、患者さんの年齢、活動性を考慮し、患者さんとの話し合いの上、術式を選択します。

高位脛骨骨切り術：脛骨を骨切し下肢のアライメントを矯正することで、損傷した軟骨部分の負担を減らします。骨切りした部分は、骨癒合するまで金属のプレートとスクリューで固定します。

単顆型人工関節置換術：内側または外側のみ軟骨が損傷している場合に行い、損傷していない軟骨や靱帯は温存することができます。



人工関節全置換術：関節の変性が強い高齢者の方に対して行います。大腿骨、脛骨を金属インプラント、膝蓋骨をポリエチレンで置換します。



高位脛骨骨切り術 単顆型人工関節置換術 人工関節全置換術

治療の流れ

- 診察・エックス線写真で膝関節の状態を確認
- 必要に応じてCT/MRI

- 飲み薬や外用剤、関節注射などの薬物療法
- 運動療法 ●装具療法

症状改善なし

- 手術前検査
- 合併症がないか検査

入院

手術

リハビリ

退院

症状改善あり

- 保存治療を継続



無菌服を着用し、クリーンルームで行う手術

興村 慎一郎 医師に患者さんに向けて、メッセージを伺いました。

毎日膝の痛みを主訴にたくさんの方が受診されます。患者様の症状や病態は様々です。また、レントゲン、MRI などの画像上の進行度と、患者様自身が感じる症状の程度は必ずしも一致しません。当院では症状に応じて保存療法（鎮痛剤、湿布、関節注射、装具、リハビリなど）、手術療法と段階的に進めていきます。特にリハビリを積極的に取り入れております。外来で患者様を診療し御本人と相談しながら、一緒に治療に取り組んでいきたいと考えております。膝でお困りのことがありましたら、ぜひ一度外来を受診してください。



興村 慎一郎 医師



新しく着任した医師の紹介

紹介の見方

- 1 医師を目指したきっかけ
- 2 心がけていること
- 3 趣味・特技
- 4 好きな言葉
- 5 目標や意気込み



泌尿器科部長

しん かい のぶ お
新海 信雄

(2005年卒)

- 1 生物学のような生命のしくみを学ぶ学問に興味があった
- 2 安全第一
- 3 スポーツ観戦・卓球・バドミントン
- 4 成功に近道なし
- 5 なるべく安全な医療を提供できるよう心がけます



整形外科医長

し みず じゅん や
清水 淳也

(2010年卒)

- 1 高校時代野球をして整形外科の先生にお世話になったことです
- 2 丁寧な説明をこころがけています
- 3 野球
- 5 お困りのことがあればご相談ください



緩和ケア内科医長

きく ち み さ こ
菊地 未紗子

(2010年卒)

- 1 町内に医師1人という僻地で育ち、都市部まで行かないと専門的な医療が受けられない現状を目の当たりにしたこと
- 2 いつも笑顔でポジティブシンキング
- 3 時短料理
- 4 継続は力なり
- 5 緩和ケアにおける心と体を診る精神腫瘍医として少しでもお役にたてるよう頑張ります



整形外科医長

ふじ もと しゅう た ろう
藤本 秀太郎

(2013年卒)

- 1 自分がよくケガをしていたので、治す方になりたいと思った
- 2 早起き
- 3 スポーツ鑑賞・映画鑑賞
- 4 正直が一番
- 5 患者さんに満足していただける診療を心がけます



循環器内科副医長

しお や ゆう
汐谷 優

(2016年卒)

- 1 人の役に立ちたかったため
- 2 患者さんに寄り添った医療を提供すること
- 3 ゴルフ・ダイビング
- 4 七転八起
- 5 小樽の医療に貢献できるよう精進して参ります



脳神経内科副医長

やま もと あき まさ
山本 晃匡

(2018年卒)

- 1 人の命を救いたい
- 2 早寝早起
- 3 バドミントン・スキー・スノボ
- 4 それはそれ、これはこれ
- 5 未熟者ですが、地域の皆様に貢献できるようにがんばります。よろしくお願い致します。

済生会小樽病院での 初期臨床研修について



当院では札幌医科大学付属病院、旭川医科大学付属病院、北海道大学病院の協力型（たすき掛け）施設として研修医教育を行っています。



プログラムに
参加
された

研 修 医 の 声

村住 拓哉先生

地元小樽の高校を出て旭川医科大学を卒業し、卒後2年目の2019年5月から11ヶ月間整形外科で初期研修させていただきました。ずっと整形外科領域に興味があったため、整形外科に力を入れている当院を研修先選ばせていただきました。

済生会小樽病院では急性期病棟から地域包括ケア病棟まで整っているため入院から退院まで治療の一連の流れを学ぶことができます。指導医の先生のもとで外来診療や病棟管理などを経験することができ、整形外科医に必要な基礎を身につけることができました。ほぼ毎日手術があるため症例も多く、卒後の早い段階からレベルに合わせた手術を経験させてもらえる点も、この病院の魅力のひとつだと思います。

大学を卒業して間もなく、必要な知識もないばかりか病院のシステムすらわからない状況でのスタートでしたが、指導医や他科の先生方に相談に乗っていただいたおかげで、安心して研修を進めることができました。また、毎週の抄読会や札幌医科大学での勉強会、学会にも定期的に参加させていただき、勉強の機会もたくさん得ることができました。本番前にもスライド作成など十分な指導をしていただいたおかげで、全国規模の学会でも不安のない状態で発表に臨むことができました。

無料低額診療事業のご案内

済生会小樽病院では、生活困難な方が経済的な理由によって必要な医療（治療）を受ける機会が制限されることのないよう、医療費の自己負担を軽くする診療費減免（無料低額診療事業）を実施しています。下記のような方は、相談窓口にお越しくださるか、看護師・事務職員にお申し出ください。

（どの程度負担を軽くできるかは、収入や必要な医療費によって変わります）

- 病気で仕事を辞めた ●収入が減った ●年金額が低い
- 生活保護に該当しなかった ●非課税世帯 ●借金があり生活困難

基準を満たしているかどうかを判断する為、収支の分かる資料（源泉徴収や課税証明書などの申請者及び世帯全員の収入がわかるもの等）を提出していただきます。この制度の利用をご希望される場合は、“総合案内”（1階ロビー内）にてお申し出ください。医療ソーシャルワーカーがご事情をお伺いいたします。



交通のご案内



■中央バスをご利用の場合

- 「各種系統 ばるて築港線」にて済生会小樽病院前下車し徒歩1分
- 「系統2番・3番 本線（桜町～高島3丁目）・（新光2丁目～手宮）」
- 「系統6番 望洋台線（小樽駅～望洋台シャントウエ下）」にて小樽築港で下車し徒歩10～15分
- 「高速バス おたる・よいち・ニセコ・いわい号」潮見台下車徒歩10分

■JRをご利用の場合

- JR小樽築港駅から徒歩10～15分

施設認定

- 日本内科学会認定医制度教育関連病院
- 日本消化器病学会専門医認定施設
- 日本消化器内視鏡学会指導施設
- 日本甲状腺学会認定専門医施設
- 日本神経学会専門医教育施設
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- 日本整形外科学会専門医研修施設
- 日本手外科学会基幹研修施設
- 日本泌尿器科学会専門医基幹教育施設
- JSPEN 日本臨床栄養代謝学会 NST 稼働施設
- JCNT 日本栄養療法推進協議会 NST 稼働施設

～ 院 是 ～

恕

じょ
（おもうやり）

～ 専門外来の受診について ～

当院の専門外来は、「他医療機関の紹介状」及び当院の一般外来からの紹介が必要です。また、専門外来によっては「完全予約制」となりますのでご注意ください。詳細につきましては、各科外来もしくは、下記までお問い合わせください。

予約センター専用ダイヤル 0120-489-275（病院診療日の平日14:00～16:00）